

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】令和6年12月20日(2024.12.20)

【公開番号】特開2023-14320(P2023-14320A)
 【公開日】令和5年1月26日(2023.1.26)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-016
 【出願番号】特願2022-193005(P2022-193005)
 【国際特許分類】

~~C 0 8 F 2 1 4 / 2 6 (2 0 0 6 . 0 1)~~

10

~~C 0 8 F 2 1 6 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)~~

【 F I 】

C 0 8 F 2 1 4 / 2 6

C 0 8 F 2 1 6 / 1 2

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月11日(2024.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テトラフルオロエチレン単位およびパーフルオロ(プロピルビニルエーテル)単位のみ
からなり、

パーフルオロ(プロピルビニルエーテル)単位の含有量が、全単量体単位に対して、3
 . 9 ~ 4 . 9 質量%であり、

テトラフルオロエチレン単位の含有量が、全単量体単位に対して、95 . 1 ~ 96 . 1
質量%であり、

30

372 におけるメルトフローレートが、4 . 0 ~ 9 . 0 g / 10分であり、
- C F = C F₂、 - C F₂H、 - C O F、 - C O O H、 - C O O C H₃、 - C O N H₂ お
よび - C H₂ O H の官能基数が、主鎖炭素数 10⁶ 個あたり、40 個以下である
 共重合体。

【請求項2】

372 におけるメルトフローレートが、5 . 0 ~ 9 . 0 g / 10分である請求項1に
 記載の共重合体。

【請求項3】

請求項1または2に記載の共重合体を含有する射出成形体。

【請求項4】

40

請求項1または2に記載の共重合体を含有する被覆層を備える被覆電線。

【請求項5】

請求項1または2に記載の共重合体を含有する成形体であって、前記成形体が、継手、
 フィルム、ボトル、ガスカート、ライニング材、ペレット、電線被覆またはチューブであ
 る成形体。

【請求項6】

請求項1または2に記載の共重合体を含有する塗料。

【請求項7】

請求項1または2に記載の共重合体を含有する押出成形体。

【請求項8】

50

請求項 1 または 2 に記載の共重合体を含有するブロー成形体。

10

20

30

40

50